

成田チャオズ新型コロナウイルス感染症対策方針（2020/10/16 版）

I. はじめに

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の予防措置として、成田チャオズのチーム方針を定めますので、自主的な感染防止のための取り組みを行って下さい。

活動にあたっては、すべての関係者の安全を最優先とし、通常の日常生活が保てることを条件とします。

II. 活動指針

JRFU ラグビートレーニング再開のガイドライン第2版、千葉県協会活動再開ガイドライン他登録団体等が示す指針等に従い活動します。

III. 活動参加の際に注意すること

以下の内容を確認したうえで、チームが示す「活動参加前チェックシート」の項目をよく理解し、必ず活動日当日に回答し参加してください。

- 練習前に自宅で必ず検温を行い、自身が参加できる状態にあるかを判断してください。**少しでも体調に不安がある場合にはその日の活動への参加は見合わせてください。**
- 練習会場に早く来た場合は、他参加者との距離（できれば2m/最低1m）を確保して検温消毒開始まで待機してください。
- 練習前の自由時間（コート内）も他参加者との距離（できれば2m/最低1m）を確保することを心がけてください。
- グランド外及び待っている間はマスクを着用してください。練習時のマスクの着用は任意とします。
- 練習前の検温と手指消毒、練習後の手洗いと消毒を徹底**してください。消毒液はグラウンドの入り口に用意します。
- 活動中はいつも以上にコーチ等の話を聞いてルールを守ってください。ルールを守れない方は参加を控えてもらうこととなります。
- 保護者の皆様の練習見学時のマスク着用の徹底**と集団を極力作らないようにお願いします。

IV. 施設利用

- 利用施設の感染予防策のルールをしっかりと守りましょう。
特に使用した場所の消毒は保護者の皆様にサポートいただくこととなります。
ご理解ご協力をよろしくお願いします。

※参考：社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和2年9月29日改訂）
https://www.mext.go.jp/content/20200929-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf

<学校施設利用時の消毒作業>

学校の教育活動に多大な影響を与えないためにも、施設利用時は以下の事項を徹底します。

- 練習前の検温及び種子消毒を徹底する。
- 利用施設内において、**利用者が触れる場所の消毒**を徹底する。
ドアノブ、窓枠（鍵等）、座った場所、荷物置場、使用備品、水栓、トイレ
- 活動中の水分補給以外の飲食はしない。
- 消毒報告が必要な場合には、施設からの指示のあった方法により必ず報告する。

IV. 活動中の行動について

- コーチは活動中マスクを着用してください。
- 集合時はプレーヤー、コーチとの距離を一定以上確保するように努めてください。
- 練習時もプレーヤー同士は距離を日頃よりも確保するように努めてください。
(できれば2m/最低 1m)
- 活動時の握手、ハグは控えてください。
- 練習時に咳エチケットの徹底してください。

V. 感染者発生時の対応について

- 陽性反応が出た方は速やかにチーム事務局へ連絡してください。
- チーム内で感染の連絡があった際には、事務局は関係機関及びチーム関係者へ連絡するとともに、保健所等の行政機関の指示のもと必要な情報を提供します。
- 活動していたメンバー内に陽性者が確認された場合には、2週間程度活動を自粛します。

以上